



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 シークス株式会社

コード番号 7613

URL <http://www.siix.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 桔梗 芳人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 大野 精二

TEL 06-6266-6415

四半期報告書提出予定日 平成26年5月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	48,257	0.1	1,131	27.9	1,149	39.4	856	136.7
25年12月期第1四半期	48,192	9.9	884	△25.5	824	△30.8	361	△57.5

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 18百万円 (△99.4%) 25年12月期第1四半期 3,129百万円 (27.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	36.28	—
25年12月期第1四半期	15.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	85,642	32,739	38.0
25年12月期	89,204	33,185	37.0

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 32,558百万円 25年12月期 32,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	16.00	—	18.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	225,000	8.7	6,000	19.7	5,900	8.7	4,100	23.4	173.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	25,200,000 株	25年12月期	25,200,000 株
26年12月期1Q	1,600,431 株	25年12月期	1,600,431 株
26年12月期1Q	23,599,569 株	25年12月期1Q	23,599,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、消費が増加し、失業率が低下する等、景気は緩やかに回復し、ユーロ圏においても、主要国をはじめとして景気を持ち直しが見られました。一方アジアでは、中国で景気に減速の兆しが見られ、一部の新興国で通貨安による景気への影響が懸念されました。日本経済は、各種政策の効果や消費税率引上げ前の駆け込み需要の影響もあり、景気の回復基調が続きました。

このような状況下、当社の当第1四半期連結累計期間の売上高は482億5千7百万円となり、前年同期に比べて6千4百万円の増加(0.1%増)となりました。一方利益面では、営業利益は11億3千1百万円と前年同期に比べて2億4千7百万円の増加(27.9%増)となり、経常利益は11億4千9百万円と前年同期に比べて3億2千4百万円の増加(39.4%増)となりました。四半期純利益は8億5千6百万円となり、前年同期に比べて4億9千4百万円の増加(136.7%増)となりました。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。なお、本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

①電子(日本)

車載関連機器用部材や産業機器用部材等の出荷が増加したことにより、当セグメントの売上高は157億1千7百万円と前年同期に比べて8億1千7百万円の増加(5.5%増)となりました。セグメント利益は5億2百万円と前年同期に比べて5千3百万円の増加(12.0%増)となりました。

②電子(アジア)

車載関連機器用部材の出荷が増加しましたが、デジタル家電機器の出荷減少が大きく影響したため、当セグメントの売上高は346億3百万円と前年同期に比べて2億5千9百万円の減少(0.7%減)となりました。一方利益面では、一部の車載関連機器用部材の出荷が利益増に貢献したことや、円安の影響もあり、セグメント利益は8億3千5百万円と前年同期に比べて1千4百万円の増加(1.7%増)となりました。

③電子(欧州)

車載関連機器用部材や家電関連機器の出荷が堅調に推移したことや円安の影響により、当セグメントの売上高は21億1千6百万円と前年同期に比べて4億4千2百万円の増加(26.5%増)となりました。利益面についても、売上高の増加にともない4千6百万円のセグメント利益(前年同期は6千2百万円のセグメント損失)となりました。

④電子(米州)

車載関連機器用部材の出荷が大幅に増加した結果、当セグメントの売上高は46億1千5百万円と前年同期に比べて20億4千6百万円の増加(79.6%増)となりました。セグメント利益は1億3千9百万円と前年同期に比べて8千7百万円の大幅増加(166.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ35億6千2百万円減少し、856億4千2百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債につきましては、負債合計が前連結会計年度末に比べ31億1千6百万円減少し、529億3百万円となりました。これは主に、買掛金、短期借入金の減少によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ4億4千6百万円減少し、327億3千9百万円となりました。

この結果、自己資本比率は37.0%から38.0%に増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成26年2月14日に公表しております平成26年12月期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,603	7,650
受取手形及び売掛金	39,518	35,884
商品及び製品	14,450	14,479
仕掛品	752	741
原材料及び貯蔵品	3,387	3,321
その他	2,056	2,159
貸倒引当金	△475	△475
流動資産合計	67,293	63,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,531	6,201
機械装置及び運搬具(純額)	5,914	5,890
土地	2,322	2,462
その他(純額)	639	930
有形固定資産合計	14,409	15,485
無形固定資産	516	474
投資その他の資産		
投資有価証券	3,449	2,633
出資金	927	910
その他	3,056	2,821
貸倒引当金	△448	△445
投資その他の資産合計	6,985	5,920
固定資産合計	21,911	21,880
資産合計	89,204	85,642

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,829	27,423
短期借入金	12,564	11,303
未払法人税等	691	843
その他	4,323	4,653
流動負債合計	47,409	44,223
固定負債		
長期借入金	5,675	5,851
退職給付引当金	141	157
その他	2,792	2,671
固定負債合計	8,610	8,679
負債合計	56,019	52,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853
利益剰余金	26,398	26,730
自己株式	△677	△677
株主資本合計	29,717	30,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	474	503
繰延ヘッジ損益	△5	3
為替換算調整勘定	2,799	2,000
その他の包括利益累計額合計	3,268	2,508
少数株主持分	199	181
純資産合計	33,185	32,739
負債純資産合計	89,204	85,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	48,192	48,257
売上原価	45,541	45,076
売上総利益	2,651	3,180
販売費及び一般管理費	1,766	2,048
営業利益	884	1,131
営業外収益		
受取利息	12	17
受取配当金	0	1
持分法による投資利益	—	37
不動産賃貸料	20	22
物品売却収入	34	9
その他	98	60
営業外収益合計	167	148
営業外費用		
支払利息	52	50
持分法による投資損失	79	—
為替差損	72	61
物品購入費用	16	4
その他	6	14
営業外費用合計	227	131
経常利益	824	1,149
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	824	1,149
法人税、住民税及び事業税	360	485
法人税等調整額	106	△180
法人税等合計	466	304
少数株主損益調整前四半期純利益	357	845
少数株主損失(△)	△3	△11
四半期純利益	361	856

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	357	845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	28
繰延ヘッジ損益	8	9
為替換算調整勘定	2,621	△837
持分法適用会社に対する持分相当額	68	△27
その他の包括利益合計	2,771	△826
四半期包括利益	3,129	18
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,117	38
少数株主に係る四半期包括利益	11	△19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,703	32,503	1,505	1,248	44,961	3,226	48,187
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,195	2,359	168	1,320	9,044	55	9,100
計	14,899	34,862	1,673	2,569	54,005	3,282	57,287
セグメント利益 又は損失(△)	448	820	△62	52	1,259	7	1,266

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	54,005
「その他」の区分の売上高	3,282
セグメント間取引消去等	△9,094
四半期連結損益計算書の売上高	48,192

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,259
「その他」の区分の利益	7
セグメント間取引消去	13
全社費用等(注)	△395
四半期連結損益計算書の営業利益	884

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の本社関連の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,939	30,700	1,863	2,700	45,203	3,049	48,253
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,778	3,902	253	1,915	11,849	550	12,399
計	15,717	34,603	2,116	4,615	57,053	3,600	60,653
セグメント利益 又は損失(△)	502	835	46	139	1,523	21	1,545

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	57,053
「その他」の区分の売上高	3,600
セグメント間取引消去等	△12,396
四半期連結損益計算書の売上高	48,257

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,523
「その他」の区分の利益	21
セグメント間取引消去	△18
全社費用等(注)	△394
四半期連結損益計算書の営業利益	1,131

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の本社関連の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。